

(公社)東京都ペストコントロール協会 理事 葛西 晋平

平成28年7月23日(土)、柳瀬川沿いにある台田運動公園において「きよせの環境・川まつり」が開催された。例年であると環境衛生サービスセンター福原氏の協力を頂き運営にあっていたのだが、今回は業務の都合上参加出来ないとの事で、急遽玉田昭男会長直々の参加となった。

7月ではあるが、どちらかと言えば涼しい日であったため、来場者がどんどん詰めかけ、夏休み中だったこともあり親子連れが目立つ。

東京都ペストコントロール協会も「出前害虫相談所」として参加。

内容としてはタイムリーなハチの話題が多く、大人から子供まで様々な人から相談を受けた。

「見掛けた時の対応」や、「刺された時は」など初歩的な質問が多く、丁寧なアドバイスを心掛けた。またハクビシンやアライグマ(ブースにはアライグマの人形が飾ってあった)に関する質問も多く、会長自らが数名の方にじっくり説明する事も度々あった。見分け方や具体的な被害、捕獲してからの処分について等、しっかりと説明されていた。やはり私とは言葉の重みが違うのか、相談者の腰の落着け方が半端ではなかった(笑)。全体として相談件数は少なかったが、市民の方々と良いコミュニケーションが取れたと思います。

